

2023年7月3日

株式会社 GRCS

代表取締役社長 佐々木 慈和

東証グロース：9250

【開催報告】 リスクベースの脆弱性管理とは
～情報資産保護と持続的なビジネス運営のための戦略～

株式会社 GRCS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木 慈和、以下 当社）は、年々増加している OS やミドルウェア等の脆弱性に対して、企業の情報資産を保護し、持続的なビジネス運営を確保するため、本質的な脆弱性対応へのアプローチを紹介するオンラインセミナーを 2023 年 6 月 29 日に開催いたしました。



GRCS 主催 オンラインセミナー

リスクベースの脆弱性管理とは
～ 情報資産保護と持続的なビジネス運営のための戦略 ～

6/29 (木) 16:00 ~ 17:00

ゲストスピーカー
国土交通省
最高セキュリティアドバイザー
日本シーサート協議会 専門委員
北尾 辰也 氏

<セミナー概要>

新たに発表される OS やミドルウェア等の脆弱性は年々増えていますが、対応を怠ると悪意のある攻撃者に悪用され、情報漏洩、システムの停止、金銭的損失などの深刻な影響が生じる可能性があります。脆弱性評価と適切な対策の実施は、企業の情報資産を保護し、持続的なビジネス運営を確保するために不可欠です。しかし、複雑かつ多様な OS やミドルウェア等の脆弱性を網羅的に把握し、遅延なく対応を取することは非常に困難になってきます。

本セミナーでは、北尾辰也氏をゲストに迎え、リスクベースの脆弱性管理について解説いただきました。自組織において対応すべき脆弱性をどのように判断するのか、リスクを低減させるという本質的な脆弱性対応へのアプローチについて具体例を交えてご紹介いただきました。

併せて、脆弱性情報配信サービスや脆弱性管理アプリケーションを活用した実効性のある脆弱性管理についてご紹介しました。

<アジェンダ>

1. リスクベースの脆弱性管理～リスクベースかつ実践的なパッチ適用戦略

国土交通省 最高セキュリティアドバイザー
日本シーサート協議会 専門委員 北尾 辰也氏

2. セキュリティ対策のトレンドから考える脆弱性・インシデント管理の最適解

株式会社 GRCS GRC プラットフォーム部
カスタマーサクセス 渡邊 良紘

<会社概要>

会社名：株式会社 GRCS
代表者：代表取締役社長 佐々木 慈和
所在地：東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 パレスビル5階
設立：2005年3月
資本金：302百万円
上場市場：東京証券取引所グロース（証券コード：9250）
事業内容：GRC・セキュリティ関連ソリューション事業
U R L：<https://www.grcs.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
株式会社 GRCS IR担当
E-mail: ir@grcs.co.jp